

## 第 77 回全国植樹祭奈良県準備委員会（第 2 回） 概要

1. 日時：令和 6 年 6 月 6 日（木） 14：00～14：40
2. 場所：奈良県コンベンションセンター 202 会議室
3. 出席委員  
村松 加奈子 委員、酒元 健司 委員、北村 又左衛門 委員、安田 宗一 委員  
小山 新造 委員、中谷 守孝 委員、山下 真 委員、福谷 健夫 委員、川上 孝範 委員  
野田 純一 委員、森本 壮一 委員、大石 健一 委員、宮西 健至 委員  
原田 徳義（丸 敏幸 委員代理）、吉川 隆憲（松田 登貴也 委員代理）、  
南裏 勝三（森下 豊 委員代理）、若林 秀夫（小川 彰信 委員代理）、  
阪口 真治（乾 新弥 委員代理）
4. 開会
  - (1) 委員長の就任と副委員長の指名
    - ・第 77 回全国植樹祭奈良県準備委員会設置要綱第 4 条第 2 項の規定に基づき、山下委員長が福谷委員を副委員長に指名した。
  - (2) 審議会の公開
    - ・第 77 回全国植樹祭奈良県準備委員会設置要綱第 6 条の規定に基づき、今回の会議は公開とされた。傍聴人は 2 名。
5. 議事
  - (1) 基本構想（素案）について
    - 事務局が作成した基本構想（素案）に対し、委員から、大会基本方針に奈良県の長年の林業によって歴史的な文化財の保全や復元が可能になるという、過去から現在、将来にむけての長い時間のスケールを感じられる内容が盛り込めればよい、との意見があり、基本構想（素案）を修正し、次回の準備委員会において基本構想（案）を確認いただくこととなった。
  - (2) 開催候補地の評価方法について
    - 事務局より、開催候補地について市町村に照会した結果、奈良市が平城宮跡、橿原市が橿原運動公園と藤原宮跡に招致の意向を示した旨を報告し、この 3 箇所を対象とした評価方法の案について説明した。委員からは、事務局による事前評価等について質問があったが、事務局の示した評価方法の案についての疑義はなかったため、これに沿って事務局で評価を行い、その結果を、次回の準備委員会で示すこととなった。